

三菱電機
設備用パッケージエアコン
別売部品
リモコンカバー

形名

PAC-CB27RCC

取付説明書（販売店・工事店様用）

もくじ

安全のために必ず守ること	2
1. 使用部品	4
2. 取付要領	4
2-1. パネルの取外し	4
2-2. リモコンの取外し、リモコンカバーの取付け	5
2-3. パネルの取付け	5
3. 取付工事後の確認	5
3-1. 取付工事のチェックリスト	5
4. 試運転	6
4-1. 試運転の方法	6
4-2. 試運転中の確認事項	6
5. お客様への説明	7
5-1. エンドユーザー向け特記事項	7

このたびは三菱電機製品をお買い求めいただき、まことにありがとうございます。

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい取付工事が必要です。取付工事の前に、この説明書を必ずお読みください。

- ご使用前に、この取付説明書をよくお読みになり、正しく安全にお使いください。この取付説明書は、お使いになる方がいつでも見られる所に保管し、必要なときお読みください。
- 「取付説明書」は大切に保管してください。
- お客様ご自身では、取付けないでください。（安全や機能の確保ができません。）
- この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance is designed for use in Japan only and the contents in this document cannot be applied in any other country. No servicing is available outside of Japan.

安全のために必ず守ること

- ◆この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、取り付けてください。
- ◆ここに記載した注意事項は、安全に関する重要な内容です。必ずお守りください。



警告

取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度



注意

取扱いを誤った場合、使用者が軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度

- ◆図記号の意味は次のとおりです。



(一般禁止)



(接触禁止)



(水ぬれ禁止)



(ぬれ手禁止)



(一般注意)



(感電注意)



(一般指示)

- ◆お読みになったあとは、お使いになる方に必ず本書をお渡しく下さい。
- ◆お使いになる方は、本書をいつでも見られるところに大切に保管してください。移設・修理の場合、工事をされる方にお渡しください。また、お使いになる方が代わる場合、新しくお使いになる方にお渡しください。

警告

電気配線工事は「第一種電気工事士」の資格のある者が行うこと。

一般事項

警告

改造はしないこと。

- ◆けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

ぬれた手で電気部品に触れたり、スイッチ・ボタンを操作したりしないこと。

- ◆感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



ぬれ手禁止

ユニットを水・液体で洗わないこと。

- ◆ショート・漏電・感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



水ぬれ禁止

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- ◆お買い上げの販売店・お客様相談窓口にご連絡すること。
- ◆異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- ◆回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- ◆高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- ◆高温部に触れると、火傷のおそれあり。



使用禁止

部品端面・ファンや熱交換器のフィン表面を素手で触れないこと。

- ◆けがのおそれあり。



接触禁止

作業するときは保護具を身につけること。

- ◆けがのおそれあり。



けが注意

運転停止後、すぐにユニットの電源を切らないこと。

- ◆運転停止から5分以上待つこと。
- ◆ユニットが故障し、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



禁止

据付工事をするときに

⚠ 注意

販売店または専門業者が取付説明書に従って取り付け工事を行うこと。

- けが・感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

電気工事をするときに

⚠ 警告

電気工事をする前に、主電源を切ること。

- けが・感電のおそれあり。



感電注意

電気工事は第一種電気工事士の資格のある者が、「電気設備に関する技術基準」・「内線規程」および据付工事説明書に従って行うこと。電気配線には所定の配線を用い専用回路を使用すること。

- 電源回路容量不足や施工不備があると、感電・故障・発煙・発火・火災のおそれあり。



指示を実行

移設・修理をするときに

⚠ 警告

改造はしないこと。ユニットの移設・分解・修理は販売店または専門業者に依頼すること。

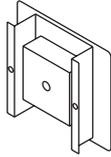
- けが・感電・火災のおそれあり。



禁止

1. 使用部品

この箱には、この説明書の他に下記部品が入っていますのでご確認ください。

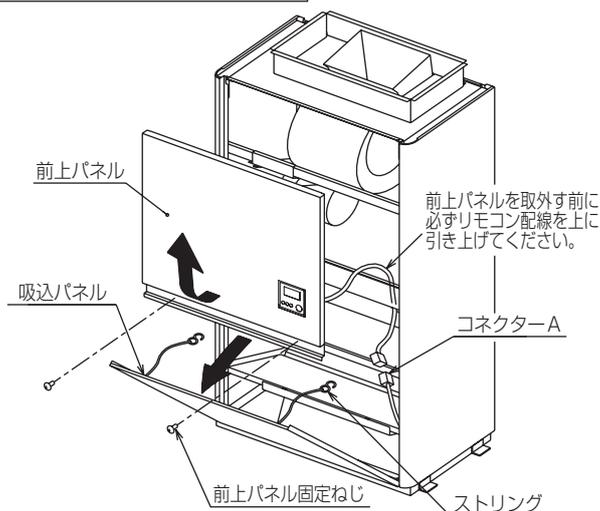
No.	①
部品名	リモコンカバー
形状	
個数	1個

2. 取付要領

2-1. パネルの取外し

P80・140・224・280・450・560・167-F・265-F・335-F・530-F・670-Fの場合

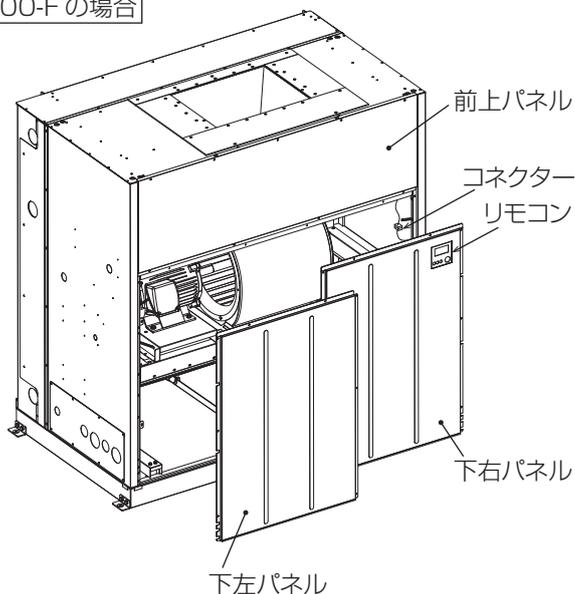
- 1) 本体下側の吸込パネルを手前に引いて外してください。
※ スtring (引っ掛け紐) も外してください
- 2) 右図に示すリモコン配線のコネクターAを抜いてください。
※ このコネクターは、必ず抜いてください。抜かずに前上パネルを外すとリモコン配線を破損するおそれがあります。
- 3) 前上パネル固定ねじ2本を外してパネル下側を手前に開き、リモコン配線(コネクターA)を上引き出してください。
- 4) 前上パネルを上持ち上げて取外してください。
※ 外したパネルを地面などに下ろす場合、地面との間に配線やコネクターを挟まないようにしてください。



P670・800・1120・1400・1600・1000-F・1250-F・1600-Fの場合

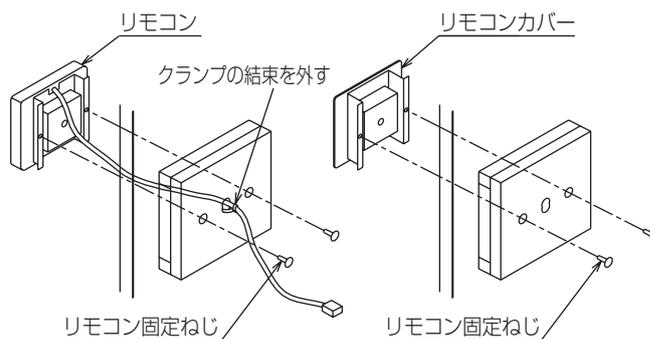
※ 取付けできない機種がありますので、設計工事マニュアル等にて取付可能かご確認ください。

- 1) 製品本体の下左パネルの固定ねじを外し、パネルを手前上方に持ち上げて外してください。
- 2) 下右パネルの固定ねじを外し、パネルを手前に傾け、リモコン配線のコネクターを抜いてください。
※ このコネクターは必ず抜いてください。抜かずにパネルを外すとリモコン配線を破損するおそれがあります。
- 3) 下右パネルを手前上方に持ち上げて外してください。
※ 外したパネルを地面などに下す場合、地面との間に配線やコネクターを挟まないようにしてください。
※ 外したねじは、パネルを再度取付ける際に使用するため、なくさないように保管してください。



2-2. リモコンの取外し、リモコンカバーの取付け

- 1) 前上パネル後面からリモコン固定ねじを外してリモコンを取外してください。(ねじ2本)
- 2) リモコンカバーをリモコン固定ねじを用いてリモコンが取付いていた状態と同じように取付けてください。(ねじ2本)



2-3. パネルの取付け

2-1 の逆の手順で前パネルと吸込パネル、下左パネル、下右パネルを元通りに取付けてください。

油環境下では本体取付けのリモコンを使用することはできません。
リモコンを本体から取外し、油分を含まない環境下に設置する必要があります。
室内ユニット、室外ユニットの据付工事説明書を参照してください。
リモコンを本体から取外したあと、お客様とご相談のうえ取付場所を決めてください。

3. 取付工事後の確認

取付工事が完了しましたら、下表に従ってもう一度点検してください。
不具合がありましたら直してください。(機能が発揮できないばかりか、安全性が確保できません。)

3-1. 取付工事のチェックリスト

点検項目	点検内容	点検結果
設置・取付け	部品の取付け忘れはありませんか	
	ねじに緩み、締め忘れはありませんか	
	梱包材の取外し忘れはありませんか	

4. 試運転

⚠ 警告

異常時（こげ臭いなど）は、運転を停止して電源スイッチを切ること。

- お買い上げの販売店・お客様相談窓口に連絡すること。
- 異常のまま運転を続けた場合、感電・故障・火災のおそれあり。



指示を実行

⚠ 注意

パネルやガードを外したまま運転しないこと。

- 回転機器に触れると、巻込まれてけがのおそれあり。
- 高電圧部に触れると、感電のおそれあり。
- 高温部に触れると、火傷のおそれあり。



使用禁止

運転停止後、すぐにユニットの電源を切らないこと。

- 運転停止から5分以上待つこと。
- ユニットが故障し、水漏れにより家財がぬれるおそれあり。



禁止

お客様立ち会いで試運転を行ってください。

4-1. 試運転の方法

手順

1. 設備用パッケージエアコンの電源を投入する。
2. 設備用パッケージエアコンを運転する。

4-2. 試運転中の確認事項

リモコンカバーにがたつきや異常音が無いか確認してください。

5. お客様への説明

5-1. エンドユーザー向け特記事項

- お使いになる方に正しい使い方をご説明ください。
お使いになる方が不在の場合は、オーナー様や建物の管理人様などにご説明ください。
- 「安全のために必ず守ること」の項は、安全に関する重要な注意事項を記載していますので、必ず守るようにご説明ください。
- この取付説明書は、取付け後、お使いになる方にお渡しください。
- お使いになる方が代わる場合、この取付説明書を新しくお使いになる方にお渡しください。

三菱電機冷熱相談センター

0037-80-2224(フリーボイス)/073-427-2224(携帯電話対応)

FAX(365日・24時間受付)

0037(80)2229(フリーボイス)・073(428)-2229(通常FAX)

三菱電機株式会社

〒640-8686 和歌山市手平6-5-66冷熱システム製作所

WT06344X03